

---

# 幸せな国の、幸せなお話

上弦志吹

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

幸せな国の、幸せなお話

### 【コード】

N3127Q

### 【作者名】

上弦志吹

### 【あらすじ】

どこかの王国の物語。

## 幸福度指数

これは、どこかの国のどこかの団体が発表している数値である。

あるところに、悲しいことなど一つもない素晴らしい王国がありました。

王様は民のことを一番に思い、王様の行動は常に民と共にありました。

そんな素晴らしい王様に、民は全幅の信頼を寄せ、全ての決定権は王様にありました。

一見、独裁ともとれる制度ではありませんが、民のことを一番に思っている人が全ての決定権を持っているのですから、これは素晴らしい制度とも言えるのです。

でもその国は、決して豊かではありません。国土は狭く、農業もなぜかうまくいきません。

だというのに、民は食べ物に困ったことなど一度もありませんでした。

なので、みんながこう言います。

「王様のおかげで、みんな幸せです」と。

確かに、王様のおかげで幸せなのでしょう。

なぜなら王様は、巨額の援助を受けている隣の国に地べたより低く頭を下げ、各国の先進国の助けに礼を言い、温暖化により危機に瀕している国土を守るため、世界に向けて自分達がどれほど不遇かを訴えて同情を集める。

単に民は知らないだけなのだ。これほど惨めな王様を。この国の現状を。

この国のことは何も知らず、知る術もなく、知ること知らない。

その様は、まるで動物園。世界に飼われた国。成長することを放棄し、先進国のための偽善に使われる。

そんな愚かで愉快な、可笑しい可笑しい、世界で一番幸せな国の物語。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3127q/>

---

幸せな国の、幸せなお話

2011年1月26日12時51分発行